

じゃぱにうむ2020

— 印刷産業の地方創生事業事例発表会 —

全国各地の印刷会社が取り組んだ地方創生・地域活性化にかかわる事業の事例を一同に集めてご紹介します。

(株)第一印刷所 新潟県新潟市

新潟の観光イベントスケジュールをまとめた「新潟手帳」、新潟のモチーフを使ったカラフルでかわいい模様を作成し、新潟を明るく照らしていこうと新潟の女性クリエイターによるプロジェクトで進められている「にいがたもよう」など、新潟の魅力の発信を通じた地方創生の事例を紹介。

三洋グラビア(株) 長野県伊那市

地域の人材を有効活用していく取り組みは、自社のみならず地域の企業の人材確保の環境づくりにとって重要であるとの認識に立ち、将来の地域経済の担い手である、大学生のみならず、高校生や中学生をも対象にしたキャリア教育を実施する等、地域になくてはならない企業の取り組みを紹介。

進和ラベル印刷(株) 山形県上山市

地元のワイン醸造所と連携し、女性をターゲットとしたワイン作りに参画。ボトルのラベルの製作について商品名の企画からデザイン、製作を担当。シール印刷の技術の粋を結集したラベルは世界ラベルコンテストで最優秀賞受賞。各種メディアに取り上げられ地域産品のブランド化と拡販に貢献。

(株)みやもと 栃木県宇都宮市

地元で語り継がれる民話を元に、鬼とそれを退治をしたヒーローをキャラクター化、そのキャラクターを使い市と連携して地域の活性化に貢献。UD（ユニバーサルデザイン）の視点を取り入れた高齢者向けの折り込みチラシ情報誌を発行。この情報誌への広告掲載事業を通じて地域経済に貢献。

ハウウウ(株) 大阪府堺市

堺市の街並みや名所・名品等をモチーフに図案化、商標登録を済ませた「堺柄」を顧客企業の商品やお土産のデザインとして提案する活動を展開。2019年7月に世界文化遺産に登録された「百舌鳥・古市古墳群」にまつわるお土産の開発・販売、「●古墳祭り▲」の運営を通じた地域活性化。

(有)ケイズ 岐阜県郡上市

日本におけるシルクスクリーン印刷発祥の地、岐阜県郡上市。歴史と文化が脈々と息づくこのまちでも、人の営みに根ざした技術や文化は失われつつある。「郡上ものづくりプロジェクト」は、いま一度こうした足元のものづくりを見つめ、パリやミラノに出展する中で新たな活路を模索している。その取り組みを紹介。

※地図上のポイントは各印刷会社等の活動拠点並びに活動エリアを示しています。

開催日時：2020年2月10日（月）14:00～17:40

会場：日本印刷会館（所在地：東京都中央区新富 1-16-8）

東京メトロ有楽町線「新富町」駅下車5番出口より徒歩4分

概要：1) 基調講演（日本政策投資銀行産業調査本部執行役員副本部長竹ヶ原啓介氏）

2) 事例発表（全国の印刷会社6社による地方創生事業に関わる事例発表）

3) パネルディスカッション（上記6社及びモデレータによるディスカッション）

主催：日本印刷産業連合会価値創出委員会、同 SDGs 推進プロジェクト

後援：内閣府地方創生推進事務局（申請中）、地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム、日本政策投資銀行

申込方法：参加費無料、定員100名、満員になり次第締切り

日本印刷産業連合会Webサイト「じゃぱにうむ 2020」申込みフォームにて申込み受付中

お問合せ：一般社団法人日本印刷産業連合会「じゃぱにうむ 2020 事務局」

電話：03-3553-6051 E-Mail：info@jfpj.or.jp

日本印刷産業連合会は内閣府「地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム」に参加しています。